



11月、シャンソンを聞きながら、お茶を楽しむひと時。素晴らしい歌声と演奏を堪能していただきました

ちょっと一言

「うわあー、かわいい」「嬉しい」
患者さんが使われるスプーンやお箸には時々、フェルトでかわいいカバーがされています。最近の病室にはさりげなく飾った庭の花や小型クッションや足カバー、酸素チューブの保護カバーまで。手作りで、色も形もそれぞれ、看護助手さん達が患者さんそれぞれをイメージして作っています。
“ホスピス”の語源には、温かくもてなすという意味もあるそうです。患者さんその人を思っている心づくしは、まさに“おもてなし”だなあと勝手に感心する今日この頃です。

大きなお相撲さんの訪問！
元気をいただきました！



あけましておめでとうございませう。
新しい年が明け、もうすぐ立春です。
桜咲く季節にはまだまだですが、患者さんやご家族の笑顔は、どんな花よりも美しく、まさに宝物ですね。

クリスマス会



ウクレレの音楽にのせて、クリスマス会が始まります。たくさんの患者さんやご家族に楽しんでいただきました。職員もサンタやトナカイに扮し、一緒にクリスマススイフを過ごさせていただきました。



昨年から今年にかけても、いろいろなイベントを行いました。恒例のクリスマス会やお正月の取り組みを紹介します。

巫女さん、玉回し、お屠蘇、獅子舞いと年々グレードアップするお正月のイベントです。壁やガラスにも看護助手さん達が作ってくれた十二支やお正月の飾りつけで、季節感がアップしています。



お正月

編集・作成 緩和ケア認定看護師 尾崎昌子